



輝け！北っ子！

校舎がきれいになりました ～きれいな環境づくり→きれいな「心」づくり～

2学期末～冬休みにかけて校舎がきれいになりました。もちろん、校舎のすべてというわけにはいきませんが、ぐっときれいになり、学校が明るくなったようにも感じます。きれいになった箇所は2つ。①2階の西水道場 ②1・2階の廊下 です。①2階の西水道場は「ステンレス加工」への変更です。これまでは古くて、石のような材質で、亀裂も入っていたために、なかなか汚れが落ちない状況がありました。そこで、改修の要望を出していたところ今回の対応となったわけです。今回は1ヶ所のみですが、今後年次計画で対応していただけるものと思います。



②1・2階の廊下は夏休み中の行った作業の続きとして用務員さんが取り組んでくれました。廊下の汚れが進み、なかなか普段の清掃では落としきれないことからの対応となりました。廊下の汚れを落とす機械（ポリッシャー）を他校から借りての作業となりましたが、見違えるようなきれいさを取り戻しました。



きれいな環境はきれいな心につながるものと考えます。だから、「校舎が古い『から』しょうがない」ではなく、「古い『のに』きれい」と言えるような校舎にしていきたいと考えます。学校においでの際はぜひ、見てみてください。

おめでとう！！読書賞表彰

二本松市教育委員会の重点施策「読書活動の推進」を踏まえ、より多くの本に親しみ、読書を通して心を耕している児童を讃えようと、日常的な読書活動やノーメディアデーの取り組み、詠んでいる本の冊数等から学年で話し合い各学年1名の「読書賞」を選出しました。選考は大変悩みましたが、下記の児童を選びました。おめでとうございます。これからの読書活動にも期待しています。



1年…高橋 杏奈 2年…安田 ゆめ 3年…若松 璃乃
4年…齋藤 凜恋 5年…渡辺 華菜 6年…齋藤 小雪里（※敬称略）

ちょっといい話

～朝のあいさつ運動に強力な「助っ人」+αの行動～



6年生が登校後、校門前で全校生を元気なあいさつで迎える「北小の朝を元気にし隊」は活動がすっかり定着してきました。6年生があいさつするだけでなく、6年生のあいさつにちゃんと応える下級生の姿がぐんと見られるようになってきました。成長を感じています。

また、来週からは「あいさつ推進週間」として、各学級ごとにあいさつのめあてなどを決めて、全校的に取り組んでいく活動も予定しています。

2学期末のことでした。そんな朝のあいさつに「助っ人」が現れたのでした。4年のKK君です。KK君は6年生に混じって登校する子へあいさつを始めたのでした。なぜそうしたのかはわかりませんが、彼の心を動かし、行動へ結びつけてくれたものがあつたことは間違いありません。6年生以外誰もやっていないことを始めるのはかなり勇気のいったことかも知れません。でも彼は踏み出したのでした。まさに「+αの行動」です。この行動が続くか、続かないかなんて問題ではありません。行動したこと自体に大きな意義があると思うのです。

思うこと・何かを感じることは+αの第一歩であることは間違いありませんが、それを「行動」に結びつけるのはとても大きなハードルがあることは十分承知しています。しかし、行動することでは、何かを変えることはできませんし、行動することで初めて見えてくる景色もあると思うのです。KK君ありがとう。